

～ 第4の審判員の職務って？ ～

1月号の続きになります・・・

③試合前に

他の審判員と一緒にウォーミングアップを行います。

試合開始前までに、必要な用具を第4の審判員席に準備をします。

試合前の選手チェックの際には他の審判員と協力して名前、背番号、用具等を確認します。

④試合中

試合中の得点や懲戒処置の記録、ベンチとのやり取り、主審や副審が気が付かないところへの目配り気配り、担架要員との協力、交代の手続き等、試合中の第4の審判員の役割は多岐に渡ります。

ベンチでチーム役員や交代要員は責任のある態度で行動していますか？

競技者と区別の出来る服装ですか？

もちろん、ゲームを見ておく必要はあります。しかし、第4の審判員は主審や副審とは違いゲーム外への対応も求められるため、ゲームを見すぎてその他の対応が疎かにならないように気を付けましょう。

*交代

各チームから交代用紙が提出されたら、用紙にしっかり必要事項が記入されているかを確認します。記入されていない場合には、チームに書いてもらうよう伝えて下さい。

交代して出場する競技者の名前と背番号、交代して退く選手の名前と背番号がメンバー用紙に届けられている選手かを確認します。交代出場する選手がその人自身かも確認をします。

ボードがある場合には、番号をボードに作ります。AR1が近くにいる際には次のアウトオブプレーで交代をする旨を伝えておくスムーズです。

アウトオブプレーになったら交代ボードを頭上にあげ、主審を呼びます。

主審の合図を受けてから、交代出場の選手をフィールド内へ入場させます。



次号につづく・・・

～ 試合前の打ち合わせって何をしているの？ ～

【全員で】

1.自己紹介

主審の司会進行により打ち合わせを始めましょう。毎回同じ人と組む訳ではありません。当日初めて会う人もいます。名前もあやふやなままではいいチームにはなれませんよね？

まず、主審は自分が誰なのかを名乗り、他の審判員にも自己紹介をしてもらいましょう。ご自身のサッカー歴なども披露しあうと打ち解けるきっかけになるかも知れませんね。

2.主審、副審、第4の審判員の確認

それぞれがどの役割を担当するかを確認しましょう。

3.大会要項の確認

- ・試合時間やハーフタイムの時間の確認
 - ・交代可能人数
 - ・フィールドとその周辺との境界線の確認(退場者、退席者が出た場合にどこまで離れてもらうか)
 - ・ボールの管理(マルチボールの場合は使用球の数と配置位置)
 - ・担架の数および役員の有無
 - ・交代ボードの有無
 - ・WBGT(黒球式熱中症指数計)の確認(飲水タイムやクーリングブレイクの有無)
 - ・落雷や災害時の対応の確認
 - ・試合開始前のセレモニー(挨拶や握手のほか、黙とうや写真撮影など)の確認
- などを全員で確認しましょう。

